

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	市民政策局
	政策	基本的人権を尊重する社会の確立		課(室)名	人権啓発課
	施策	平和意識の普及・高揚		電話番号	087-833-2211
	基本事業	平和学習の推進		事業実施主体	市
	事務事業	平和記念館整備事業		事業期間	平成 28年度～平成 28年度

【事業全体概要】

事業の概要	戦争の悲惨さと平和の尊さを訴え、平和を願う市民の心を継承していくために、平成 7 年 7 月に設置された平和記念室は、設置していた市民文化センターの老朽化等による廃止のため平成 24 年 3 月閉館し、子どものための施設として整備される「高松市子ども未来館」、移転整備される「高松市男女共同参画センター」と一体的に、新たに「高松市平和記念館」として整備する。
-------	---

29年度概要	
--------	--

重点取組事業	一般重点	市長マニフェスト	事務事業の類型	インフラ・施設等整備
--------	------	----------	---------	------------

【事業の目的】

対象(何を)	高松市平和記念館
意図(どのような状態にしたいか)	「良い戦争はない、悪い平和はない」という理念を高松市民に長く伝え、啓発していくという平和記念室の基本理念を継承し、小中学校の学校団体による平和学習の機能を充実させていくとともに、さらに幅広い市民の利用を促進する施設として整備する。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
各年度における進捗率	%			100		100

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
成果指標	平和記念館(仮称)整備進捗率	%	目標値			100		100
			実績値			100		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 計画どおりに展示設計に基づき、展示製作を行い、開館準備を行ったため、予定通りの進捗率を達成できた。 (目標達成度)							(達成度) 100.0% 35点
								(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度(決算)	平成 27年度(決算)	平成 28年度(決算)	平成 29年度(予算)
トータルコスト	[円]	59,580	4,606	108,707	
(事業費)	[円]	55,151		104,781	
(職員人件費)	[円]	4,429	4,606	3,926	

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	完了
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

平成 28 年 11 月の開館に向けて、順調に展示物の製作や移転等を行い、予定どおり開館することができた。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

子ども未来館、男女共同参画推進室と連携しながら、来館者数の増加に努める。